

会 議 結 果 報 告 書

令和5年5月30日

会議の名称	令和5年度 第1回 志木市地域自立支援協議会 全体会
開催日時	令和5年5月25日(木) 13時30分～15時05分
開催場所	志木市総合福祉センター 401・402会議室
出席委員	平野方紹 委員、小澤静枝 委員、上田将史 委員、寺嶋深雪 委員、佐藤久美子 委員、菅生征史 委員、寺橋義雄 委員、林資子 委員、平井光代 委員、平澤純 委員、村上有紀 委員、日下喬史委員、村田敬吾 委員、北澤恭子 委員、(代理)今直子指導主事、栗原理恵 委員 横山創 委員 (計17人)
欠席委員	佐々木明子 委員、鎌田昌和 委員 (計2人)
説明員職氏名	共生社会推進課 副課長 黒澤多恵、主査 貫井なおみ、主査 森山夏子 主任 所孝樹 主任 大久保祐子 (計5人)
議 題	<p>議題</p> <p>(1)「第5期障がい者計画」「第7期障がい福祉計画」「第3期障がい児福祉計画」策定のスケジュール(案)とアンケート(案)、骨子(案)について</p> <p>(2)「第4期障がい者計画」「第6期障がい福祉計画」「第2期障がい児福祉計画」の進捗について報告</p> <p>(3)相談支援事業の実績報告について</p> <p>(4)その他</p>
結 果	議事録のとおり
事務局職員	福祉部長 中村修 共生社会推進課長 的場裕之 副課長 黒澤多恵 主査 貫井なおみ 主査 森山夏子 主任 所孝樹 主任 大久保祐子 基幹福祉相談センター 野末奈緒美、岡野美由紀
審議内容の記録(審議経過、結論等)	
事務局	開会挨拶。
部長	委嘱状交付及び挨拶。
事務局	出席者自己紹介。傍聴希望者について。 第9期志木市自立支援協議会会長、副会長の選出について
会 長	平野会長挨拶。
【議事】	
(1)「第5期障がい者計画」「第7期障害福祉計画」「第3期障害児福祉計画」策定スケジュール(案)とアンケート(案)、骨子(案)について	
事務局	資料2に基づき「第5期障がい者計画」「第7期障害福祉計画」「第3期障害児福祉計

画」

策定スケジュール、アンケート（案）を骨子（案）について説明。7月1日基準日としてアンケート発送対象者を抽出。年齢に偏りない形で1,000人に発送予定。国から示された基本方針は第4次と第5次で基本方針の入れ替えはあるが、内容の変更はない。市としては、以前に策定した計画をもとに、基本方針・主要施策も国の基本計画に参考に入れ替えていく。

(2)「第4期障がい者計画」「第6期障がい福祉計画」「第2期障がい児福祉計画」の進捗について進捗管理シート星印を中心に報告。

事務局 資料3に基づき進捗説明。障がい者理解促進事業では地域共生社会を実現するためのふれあいフェスティバルを開催。障がい者の雇用促進事業として就労支援センターでは企業に積極的に訪問。地域で生活するための連携ネットワーク構築として医療的ケア児に対する支援体制、精神障がい者の地域移行・地域定着推進体制の整備を行っている。

(3)相談支援事業の実績報告について

会長 相談支援事業の実績について、志木市基幹福祉相談センター岡野氏、社会福祉法人邑元会しびらき日下氏より、それぞれ報告をいただく。

基幹 令和4年度の志木市基幹福祉相談センターの相談実績について報告。志木市基幹福祉相談センターは後見ネットワークセンター、障がい者基幹相談支援センター、生活相談センターの3つの機能がある。障がい者基幹相談支援センターでは、障がいの総合相談、地域移行支援、計画相談事業所の相談、自立支援協議会の運営などの役割を担っている。相談件数は令和3年度と比較すると大幅に増加し、また精神障がいのある方の相談が7割を占める。また、新型コロナウイルス感染者数減少に伴い、訪問や来所が増加した。

委託 令和4年度の委託相談の実績について報告。相談件数は令和3年度と比較すると大幅に増加している。令和4年7月以降委託相談の引継ぎに関して動きがあったため相談件数が大幅に増加していると思われる。関係機関と連携し、相談支援に応じている。

(4)その他

事務局 自立支援協議会規程改正、協議会組織、暮らし部会のプロジェクト活動について。